

⑭ 阿波っ子条例

令和4年4月1日施行

未来をつくる子どもたちは、ひとりひとりが阿波市の宝で、かけがえのない存在です。

「阿波っ子が 元気いっぱい 笑顔でそだつ まちづくり」の実現に向けて、阿波市全体で取り組んでいくため、あらたに条例を制定しました。



子どもの権利

第4条 子どもは、その年齢や成長に応じて、次に掲げる事項について大切にされるものとする。

◎安心安全に笑顔で生きること

◎遊んだり、学んだり、元気いっぱい生きること

◎夢に向かって、自分の持っている力を発揮することができること

◎家庭や学校等、地域等のあらゆる場で、自分の意見を言うことができること



阿波市ホームページ <https://www.city.awa.lg.jp/>

※ 右のQRコードから携帯サイトへアクセスできます。



それぞれの役割

子どもの育ちを支えるため、みんなが自分の役割を持っています。みんなで協力し、安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいきましょう。

保護者

子育てにいちばんの責任と愛情をもち、子どもを大切に育てていきます。

学校など

子どもが健やかに育ち、生き生きと学ぶことができる環境づくりと教育の充実に努めます。

地域住民

子育て支援への理解を深め、子どもを見守り、子どもの模範となるよう努めます。

子ども

命の尊さを知り、自分を大切にします。他の人を思いやる心を持ち、互いに良いところを認め合い伸ばしていきます。

地域団体

子どもが地域でいろいろなことに参加できる機会や相談しやすい環境づくりに努めます。

事業者

会社などで働く人たちが仕事と子育てを両立することができるよう、子育てしやすい環境づくりに努めます。

市

子どもに関わるさまざまな機関と協力しながら「阿波市子ども・子育て支援事業計画」を総合的に実施していきます。

人権教育の推進

人権を尊重する心をはぐくむため、人権教育を推進します。